

類別：機械器具 78 家庭用電気治療器
管理医療機器 一般的名称：家庭用低周波治療器 (JMDN コード 70986000)

ウインザード

【禁忌・禁止】

併用医療機器 [相互作用の項参照]

次の医療機器を本装置と同時に使用しないこと。
[医療機器の誤動作を引き起こすおそれがあります]

- ・ペースメーカー等の体内埋込型医用電子機器。
- ・人工心肺等の生命維持用電子機器。
- ・心電計等の装着型の医用電子機器。

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

- | | |
|--------------------|-----|
| 1) 本体 (バッテリーユニット付) | 1 台 |
| 2) 導子 | 1 組 |

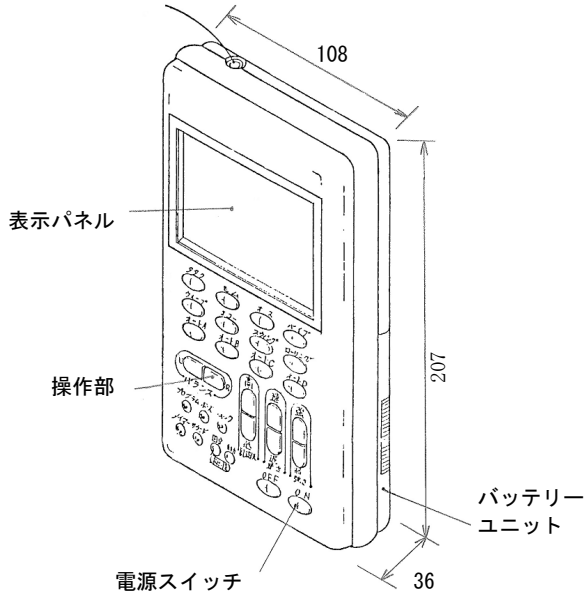
2. 外観及び寸法・質量

[本体]

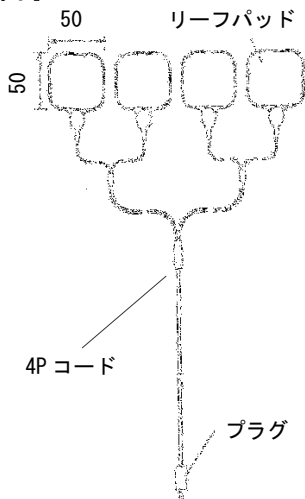
出力ジャック

単位 mm

質量 580 g



[導子]



3. 電気的定格

定格電圧 DC4.8V (バッテリーユニット)

* 4. 仕様等

- ・最大出力電流 各々 9.9 mA
- ・治療用周波数
 - 1) タタク：75～300 HZ (周期 0.53～1.6 sec)
 - 2) モム：60～150 HZ (周期 2.1～6.2 sec)
 - 3) オス：60～150 HZ (周期 5.3～16 sec)
 - 4) バイブ：160～250 HZ (周期 0.08～0.25 sec)
 - 5) ウエーブ、エコー：1～64 HZ (周期 10～19 sec)
 - 6) スウィング、ローリング：1～64 HZ (周期 1～10 sec)

5. 原理

神経、筋肉には、低い周波数のパルス電流に反応する性質があります。発振・増幅回路により低周波パルス電流を発生させ、導子をとおして皮膚表面より通電し、その結果起こる生理作用を利用して治療します。周波数を変えたり、変調を加えることにより、治療箇所に合わせた治療ができます。

【使用目的又は効果】

肩こり、末梢神経の麻痺、マッサージ効果。

【使用方法等】

ご使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

また、機器に異常がないか確認してからご使用ください。

1. 使用前

- 1) 本体からバッテリーユニットを取り外し充電し、元にセットしてください。
- 2) 電源スイッチを入れ、強弱スイッチ及び他のスイッチを操作し、正常に作動する事を、表示パネルで確認してください。
- 3) 治療目的にしたがって、患部にリーフパッドを密着させてください。

2. 使用中

- 1) 電源スイッチをいれてください。(表示パネルが点灯します。)
- 2) 治療目的にしたがって、機能選択スイッチで機能の選択をしてください。
- 3) 強弱スイッチの強側を押して気持ちの良い位置に調整してください。
- 4) 好みに応じて、速さスイッチ及び周波数スイッチ、バランススイッチを調整してください。
- 5) 治療時間を変更する場合はタイマースwitchを、極性を自動か固定にしたい場合は極性スイッチを調整してください。
- 6) 誤操作防止のためにロックスイッチを押して各スイッチが入らないようにロックしてください。
- 7) 出力を一時的に停止させたい時は、ポーズスイッチを押してください。
- 8) 操作時に鳴るブザー音を消したい場合は、サウンドスイッチを押してください。
- 9) 好みの機能をプログラムしたい場合は、プログラムスイッチを押してから選択を行ってください。

3. 使用后

- 1) 導子を本体から外す時は、コードを引張らずプラグを持って抜いてください。
- 2) リーフパッドを患部から外す時は、パッドに指をかけ、ていねいに外してください。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

4. 使用方法に関する使用上の注意

- 1) バッテリーユニットは「交流 100 ボルト」以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 2) バッテリーユニットは、水をかけたり、濡れた手で取り扱わないでください。また、出力端子をショートさせないでください。感電の原因になります。
- 3) バッテリーユニットの充電中は周囲に燃えやすいものなどを置かないでください。火災の原因になります。

【使用上の注意】

＜使用注意＞

次の様な患者への適用は、医師に相談し指導に従ってください。

- 1) 急性疾患の人。
- 2) 伝染性疾患の人。
- 3) 悪性腫瘍のある人。
- 4) 心臓疾患の人（特にペースメーカーを使用している人）。
- 5) 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。
- 6) 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人。
- 7) 体温 38℃以上（有熱期）の人。
- 8) 安静を必要とする人。
- 9) 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、「急性疼痛性」疾患の人。
- 10) 機器を使用する場合は、適用部位の皮膚に異常（感染症、創傷など）のある人。
- 11) その他の医師の治療を受けているときや、とくに身体に異常を感じているとき。

＜重要な基本的注意＞

1. 使用環境及び使用条件
 - 1) 浴室等の湿度の高いところでは使用しないで下さい。
 - 2) 自動車を運転しながら使用しないでください。事故の原因になります。
 - 3) 治療目的以外には使用しないで下さい。
 - 4) 乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しないでください。
2. 使用前の注意事項
 - 1) しばらく使用しなかった時には、もう一度取扱説明書をよく読み、正常に動作するか確認してからご使用ください。
 - 2) 導子のプラグを本体の出力ジャックから離脱しないように正しく確実に接続して下さい。
3. 使用中の注意事項
 - 1) 本装置に異常が発見された場合は、使用を中止し、電源を切して下さい。
 - 2) 身体に異常を感じたときは、使用を直ちに中止して下さい。
 - 3) リーフパッドにベルト、ネックレスなどの金属が触れないようにして下さい。身体へ急激な刺激を与える原因になります。
 - 4) リーフパッドの装着部に発疹、発赤、かゆみ等の症状があらわれた場合には使用を中止し、医師に相談して下さい。
 - 5) 初めての人、特に幼児、老人、虚弱体質の人が使用する場合は、初めの間は治療時間を短く、かつ、治療出力を弱くし体調に合せながら使用して下さい。
 - 6) 定められた使用時間（定格時間：20 分）を超えないこと。
4. 使用後及び保管の注意事項
 - 1) 本装置・附属品などは、次の使用に支障のないように整理保管して下さい。
 - 2) 水のかからない場所に保管して下さい。
 - 3) 長期間使用しないときは、バッテリーを取りはずし本体と別に保管して下さい。
 - 4) 40℃以上の環境で、または直射日光の当たる場所で保管しないでください。

＜相互作用＞

【併用禁忌】（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ペースメーカー等の体内埋込型医用電子機器	使用禁止	併用した機器が誤動作のおそれがある
人工心肺等の生命維持用電子機器	使用禁止	併用した機器が誤動作のおそれがある
心電計等の装着型の医用電子機器	使用禁止	併用した機器が誤動作のおそれがある

【取り扱い上の注意】

1. 取り扱いを間違えると不具合を生じることがあるので、使用方法、使用上の注意等を厳守してください。
2. 消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。

【保守・点検に係わる事項】

1. 故障した時は、本添付文書末尾に記載のお問い合わせ先にご連絡下さい。
2. 機器は、改造しないで下さい。
3. しばらく使用しなかった本装置を再使用する時は、使用前に必ず本装置が正常かつ安全に動作することを確認して下さい。
4. 導子の断線・破損、パッド汚れ、傷み具合を点検し、次の使用に支障のないよう、清潔に保管して下さい。

※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社 アドバンス

※ お問い合わせ先

消費者サービス部 TEL：03-5687-7312
FAX：03-3862-1285

製造業者
株式会社 アドバンス 府中工場

販売業者（販売店）

